

## 座長の言葉

野原 誠一郎

中央労働災害防止協会

現在、作業環境測定については、作業環境測定士が作業現場を法で決まった方法で測定を実施し、その評価結果をもとに対策が検討されています。今回、個人サンプラーによる測定結果を、作業環境測定結果として活用する方法が検討されています。シンポジウムでは、最初に、厚生労働省安井様より、国の検討委員会の報告書の解説をお願いし、なぜ個人サンプラーによる測定が採用されたか、おおよびどのように測定を進めるかの方法などについて解説いただきます。次に、東京工業大学橋本先生より、個人サンプラーによる測定上の注意点や結果をどのように活用するか解説します。最後に、実際に個人サンプラーを製造販売しているメーカーの方から、個人サンプラーがどのようなものか解説いただき、その後皆さんに個人サンプラーに触っていただき、測定手法を体験いただきます。今までは、作業環境測定士にまかせて評価結果のみを活用していたと思いますが、これからは個人サンプラーを使うかどうかの判断に産業医や衛生管理者の意見を取入れることなどが可能になります。できるだけやさしく解説する予定ですので、まず個人サンプラーによる測定がどのようなものか体験してみてください。

---

### 【略歴】

1979年東京理科大学工学部工業化学科卒  
1979年テルモ株式会社 1994年日本化学繊維協会  
2013年中央労働災害防止協会 現在に至る。